

# F 研究企画・調整・情報システム・出版・広報

## 1. 研究の企画・調整・評価

### (1) 道立農業試験場長会議

#### 1) 第1回場長会議

期日：平成18年5月22日(月) 9:30~12:00

場所：かでの2・7 1010会議室

議題：

##### ①協議事項

- ・平成19年度新規課題設定の考え方について
- ・平成19年度一般試験研究費(道費)に係る予算編成の考え方
- ・平成19年度新規予定課題、継続課題の調整に係るスケジュール
- ・平成18年度農試機構改正に伴う花き育種の取扱について
- ・植物遺伝資源・種苗の配布・提供に関する問題点と対策について

##### ②報告事項

- ・遺伝資源提供に係るワーキンググループの検討結果について
- ・北海道農業試験会議に参加する普及指導員等の構成について
- ・北海道立農試研究成果刊行物について
- ・試験研究機関の地方独立行政法人化検討に関する中央農試作業部会の設置について
- ・平成18年度の主な日程

#### 2) 第2回場長会議

期日：平成18年7月28日(金)13:30~17:30

場所：農政部大会議室

議題：

##### ①協議事項

- ・平成19年度研究課題予算要求に係る調整について
- ・平成18年度農試機構改正に伴う花ユリ育成系統の取扱について

##### ②報告事項

- ・平成18年度予算執行における事務的経費等の執行保留について
- ・農業試験場における技能労務業務の見直しの考え方について

#### 3) 第3回場長会議

期日：平成18年9月27日(水)13:30~17:30

場所：農政部大会議室

議題：

##### ①協議事項

- ・平成19年度新規要求課題の調整について
- ・技能労務について

##### ②報告事項

- ・試験研究機関における研究予算の一元化の対応について
- ・技術普及部に関するアンケートについて
- ・独法化の検討について
- ・新品種育成系統に係る多量の種苗提供に関する実態調査について
- ・平成18年度農試新規採用研究職員研修の実施について
- ・平成18年度下期の主な日程について

#### 4) 第4回場長会議

期日：平成18年12月1日(金)13:30~17:00

場所：農政部第一中会議室

議題：

##### ①協議事項

- ・新規予定課題の調整方法について
- ・技術普及部の課題について
- ・植物遺伝資源提供要領の見直しについて

##### ②報告事項

- ・平成19年度新規要求課題の調整結果について
- ・平成18年度農試機構改正に伴う縮小、中止及び移管予定課題の調整経過について
- ・平成18年度北海道農業試験会議(成績会議)開催について
- ・研究課題評価調書の結果について

#### 5) 第5回場長会議

期日：平成19年3月26日(月)13:30~17:30

場所：農政部第一中会議室

議題：

##### ①協議事項

- ・「試験研究機関の地方独立法人化検討に関する報告書」の取扱いについて

- ・第20回植物遺伝資源連絡委員会の協議事項について
- ・道立農試集報の刊行時期の変更について

#### ②報告事項

- ・平成18年度農試機構改正に伴う縮小、中止及び移管予定課題の調整経過について
- ・平成19年度新規実施課題について
- ・平成19年度の主な日程
- ・肉牛等の畜産に関する事業について

## (2) 研究調整会議

### 1) 第1回研究調整会議

期日：平成18年4月26日(水)13:30~15:10

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

- ・「平成19年度新規課題設定の考え方」について
- ・平成18年度北海道農業試験会議(研究課題検討会議)の開催について

#### ②報告事項

- ・北海道農業試験会議の各部会主査の指定及び副主査の指名について
- ・平成18年度研究職員研修事業に係る派遣者の決定について

### 2) 第2回研究調整会議

期日：平成18年6月5日(月)13:30~15:10

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

- ・平成19年度継続課題(一般試験研究費)の見直し検討について
- ・平成19年度新規予定課題、継続課題の調整に係る会議・事務作業について
- ・外部資金研究の応募に係る留意事項の周知徹底について

#### ②報告事項

- ・平成18年度北農研センターの各部会連絡先一覧について

### 3) 第3回研究調整会議

期日：平成18年10月12日(木)13:30~17:10

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

- ・新規課題の調整方法について
- ・「先端技術を活用した農林水産研究高度化事業」に提案する研究テーマについて

#### ②報告事項

- ・成績会議の開催について
- ・白本の様式について
- ・事後・追跡評価調書の結果について
- ・奨励品種決定現地調査等の見直しについて
- ・科研費機関指定について
- ・高度化事業採択の報告について
- ・北海道農業試験研究推進会議運営要領の改正について
- ・地域ブランド確立産学官連携研究開発プログラム策定委員会について
- ・諸会議の予定

### 4) 第4回研究調整会議

期日：平成18年12月5日(火)13:30~17:00

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

- ・「普及奨励ならびに指導参考」の取扱いについて

#### ②報告事項

- ・平成19年度新規要求課題の調整結果について
- ・新規予定課題の調整方法について
- ・外部資金研究の検討経過と募集状況について
- ・平成18年度農試機構改正に伴う縮小、中止及び移管予定課題の調整経過について
- ・平成19年度農業新技術発表会の開催について
- ・平成18年度設計会議の開催場所について
- ・事前・中間評価調書の結果について

### 5) 第5回研究調整会議

期日：平成19年1月17日(水)13:30~16:00

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

- ・遺伝子組換え作物交雑等防止検討事業に係る平成18年度試験結果の取扱いについて

#### ②報告事項

- ・成績会議の開催について(最終確認)
- ・北農研の成績会議資料(成績書)の取扱いについて
- ・平成18年度農試機構改正に伴う縮小、中止及び移管予定課題の調整経過について
- ・外部資金研究への応募について

### 6) 第6回研究調整会議

期日：平成19年3月2日(金)13:30~16:05

場所：中央農試 大会議室

#### ①協議事項

・第20回植物遺伝資源連絡委員会の開催結果について

・「研究成果情報」、「新しい研究成果」に掲載する道立農試成果の取扱いについて

・道立農試が育成した新品種の名称候補の選考方法について

②報告事項

・奨励品種決定現地調査等の見直しについて

・研究成果に係る論文作成費用公費負担の取扱いについて

・外部資金への応募について

・平成19年度試験研究予算等について

・「遺伝子組み換え作物交雑等防止事業」課題への遺伝資源部の参画について

**(3) 北海道農業試験会議**

1) 研究課題検討会議

○平成19年度新規課題設定の考え方

1 課題設定にあたっての基本方針

本道農業・農村は、農産物価格の低迷するなか、農家戸数の減少や農業従事者の高齢化、「食」の安全・安心や環境問題への対応など、多くの課題に直面している。また、WTO農業交渉をはじめとする農業の国際化が進展するとともに、国においては品目横断的経営安定対策等の19年度からの導入に向けた準備が進められるなど、農業・農村は大きな転換点を迎えている。こうした中、試験研究課題の設定にあたっては、「北海道農業・農村ビジョン21」や「食の安全・安心条例」、「道立農業試験場研究基本計画」などに即し、農業生産者、関係機関・団体、消費者などからの研究要望を重視しながら、危機的な状況にある北海道財政のもとで課題の選択と集中をすすめることとし、次の事項を基本方針とする。

(1) 豊かな食生活を支える農業を推進するため、競争力が高く、安全で良質な農畜産物を低コストで安定的に供給する技術や品種の開発を推進する。

(2) 環境と調和した持続的な農業を支援するための技術開発を推進する。

(3) 地域の研究ニーズに対応した農業・農村の振興を支援する技術開発を推進する。

(4) 効率的な試験研究を推進するため、選択と集中の視点を踏まえて継続課題の見直しや新規課題の設定を行うとともに、外部資金の活用を推進する。

2 新規課題の重点項目

(1) 食の安全・安心を支えるクリーン農業技術の高度化と有機農業技術の開発

(2) 高品質な農畜産物の低コスト安定生産に係る技術の開発

(3) 先端技術やバイオマス資源を活用した実用新技術の開発

部会の開催日程及び検討課題数

部会	日程	会場	課題数
総合	H18.6.6	かでの 2.7.	10(10)*
作物開発	H18.6.7～8	第2水産ビル	23(11)
花・野菜	H18.6.6～7	かでの 2.7.	17(9)
畜産	H18.6.7～8	第2水産ビル	28(21)
農業環境	H18.6.8	かでの 2.7.	11(11)
クリーン農業	H18.6.8～9	かでの 2.7.	20(10)
生産システム	H18.6.8～9	水産/北農健保	21(19)
農産工学	H18.6.7	かでの 2.7.	10(7)

※括弧内の数値は、検討課題数の内、新規課題数である。

2) 成績会議

各部会に提出され検討した課題について、総括会議で新農業技術として判定された結果は次のとおりであった。

3) 設計会議

	普及 奨励	普及 推進	指導 参考	研究 参考	行政 参考	保留 成績	完了 成績	合計
作物計	4	3	28	2	0	1	0	38
開発(品種)	(4)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(8)
花・野菜計	3	6	19	1	0	0	0	29
(品種)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
畜産計	3	5	25	7	0	0	0	40
(品種)	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)
農業環境計	0	4	8	1	0	0	0	13
(品種)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
クリーン農業計	1	4	94	0	0	0	0	99
(品種)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
生産システム計	0	6	86	2	0	0	0	94
(品種)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
農産工学計	0	1	0	6	0	0	0	7
(品種)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
総合計	0	0	4	0	0	0	0	4
(品種)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
計計	11	29	264	19	0	1	0	324
(品種)	(10)	(4)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(15)

北海道における農業関係試験研究機関が行う試験研究課題について、平成19年度の設計を決定するための専門部会を平成19年3月5日～3月9日にわたり開催した(てん菜分科会は2月23日、総合部会は3月15日)。各部会に提出された検討課題数は、次のとおりであった。

部会	分科会	課題数
作物開発	稲	45
	豆類	76
	てんさい	36
	麦類・特用作物	91
	ばれいしょ・果樹	74
花・野菜 畜産		100
	畜産総合	40
	家畜育種・飼養・管理	33
	家畜衛生・バイオテク	35
農業環境 クリーン農業 生産システム 農産工学 総合	草地（品種・栽培）	77
		146
		31
		74
		54
合計		25
合計		937

#### (4) 地域農業技術センター連絡会議

##### 1) 平成19年度地域農業技術センター連絡会議定期総会

日 時：平成19年2月14日 11:00～11:30

場 所：かでの2・7 1050 会議室

出席者：22名

議 事：・平成18年度事業実績及び収支予算

・平成19年度事業計画及び収支予算(案)

・役員改選

・報告事項（ブロック会議）

##### 2) 平成19年度地域農業技術センター連絡会議研究交流会

日 時：平成19年2月14日 13:10～16:30

場 所：かでの2・7 1050 会議室

出席者：44名

内 容：

・話題提供

「北海道におけるバイオマス利活用の実態」

北海道農政部食の安全推進局食品政策課主査 藤島 敦

「バイオガスの多角的利用に向けた道立農試の取組」

北海道立中央農業試験場生産研究部機械科長 木村義彰

「バイオエタノール実証事業に向けたJAグループの取組」 JA北海道中央会農業振興部考査役 川原和雄

「ジャガイモシストセンチュウの防除対策について」

北海道立中央農業試験場生産環境部予察科長 岩崎暁生

・ディスカッション

「地域農業技術センターの活動強化について」

##### 3) 平成18年度地域農業技術センター研究情報交換会

日 時：平成18年9月7日 13:30～9月8日 11:30

場 所：北見市民会館ほか

出席者：49名

内 容：

・地域センターの活動報告

オホーツク農業科学研究センター 酪農振興係長

宿野部 猛

美幌町経済部美幌みらい農業センター 技師

午来 博

北見市農業技術センター 農務課係長 丸茂 一仁

網走農業改良普及センター 所長 樫田 千代司

・話題提供

「訓子府町における減農薬たまねぎの取組」

JAきたみらい訓子府支所 生産資材課長 庄子隆之

「網走管内における地元産物を使った商品開発」

(株) グリーنز北見 商品開発課長 柏谷 茂典

「北見農試における作物育種の現状と課題」

北見農業試験場作物研究部長 吉良 賢二

・講 演

「ポジティブリスト制度への対応について」

北海道農政部食の安全推進局食品政策課主幹 堀潤一

・現地視察

北見市 (株) グリーنز北見工場

北見市 オホーツク圏地域食品加工技術センター

訓子府町 JAきたみらい訓子府支所

たまねぎ選果施設

訓子府町 飯田裕之氏農場（たまねぎ減農薬栽培）

##### 4) 平成18年度地域農業技術センター連絡会議活動

花き部会

・18年度（第7回）部会

期 日：平成18年4月14日

場 所：道庁赤れんが庁舎2階1号会議室

出席者：10名

内 容：部会運営計画の検討、試験研究の情報交換

## 2. 情報システムの活用

### (1) 北海道農業情報ネットワークシステム(Hao)の管理・運営

#### 1) 利用状況

平成18年度末時点での Hao 登録ユーザ数は、個人694、（うち研修13）業務803、合計1,497となった。

#### 2) 電子メールの利用

平均月間利用数は、194千通で、前年度と比べて61%増加した。

電子メールは、広く通信手段として利用され、業務の

効率化に寄与しているが、コンピュータウイルスやスパムの増加が著しく、メールアプリケーションの変更及び回線監視型ウイルス監視ソフトウェアの導入を行った。

### 3) ホームページの作成

Haoは農業技術情報広場、農業試験場・病害虫防除所、農業大学校、農政部、家畜保健衛生所、農業改良普及センター等のページから構成され、総掲載数は6万件以上となった。ホームページ全体へのアクセス回数は、平均月間約251万件で、前年度比で32%増加した。

### 4) 問い合わせへの対応

Q & A ボードへの42件の質問と電子メール等による23件の質問に対して回答した。

### (2) 営農指導支援システムの整備開発

本年は「水稻生育予測に関するプログラム」に、「冷害危険期開始日をメッシュ化表示する機能」及び「目標田面水深をメッシュ化表示する機能」を追加し、また新たに「任意ポイントにおける最適水深管理をグラフ表示するプログラム」を整備した。

また、植物遺伝資源センターが有する約28,000点の遺伝資源情報を効率的に管理し、品種開発を加速的に進めるため、道立農業試験場植物遺伝資源データベース検索システムを開発し、オンラインで一元的に遺伝資源情報を管理し、各試験場で検索できるようにした。

### (3) 中央農試ホームページの作成・更新について

入札情報や公開データ情報など、広く道民に対して場の業務等の情報公開を行ったほか、各部にあっても適時ページを更新し、研究成果の情報発信に努めた。

## 3. 図書・資料

### (1) 受入状況

(冊)

資料名	購入	寄贈	合計
単行本(国内)	56	173	229
単行本(外国)	-	-	-
逐次刊行物(国内)	597	850	1,447
逐次刊行物(外国)	243	41	284

CD-ROM等電子媒体含む

### (2) 資料提供

室外貸出	
場内	場外
745	0

### (3) 製本

外注製本		自家製本
国内資料	外国資料	26
49	67	

### (4) 図書資料購入費

(千円)

単行本	国内逐次刊行物	外国逐次刊行物	製本	消耗品	計
21	1,214	4,278	23	-	5,746

ただし、各部で別途購入分は除く。

## 4. 印刷刊行物

資料名	発行年月	頁数	部数
北海道農業試験会議議事概要 設計会議 平成18年度	18. 7	140	240
北海道立中央農業試験場年報 平成17年度	18. 7	118	270
北海道立中央農業試験場事業実施計画書 平成18年度	18. 7	70	180
北海道立農業試験場新規課題実施計画書 平成18年度	18. 9	250	300
北海道立農業試験場集報 第90号	18.10	101	610
北海道立農業試験場資料 第36号	18. 3*	119	740
北海道農業試験会議議事概要 成績会議 平成18年度	19. 3	86	230

\* 支出年度は平成18年度

## 5. 広報活動

### (1) 平成18年度中央農試公開デー

テーマ「来て、見て、知って！お米のはなし」

日時：平成18年8月3日 9:30～16:00

場所：中央農試庁舎、果樹園、畑

主催：中央農試

後援：岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、JA

いわみざわ、JA なんぼろ、JA 由仁町、JA ながぬま、JA

くりやま、南空知広域農協連

協力：空知農業改良普及センター

来場者：646名（うち農業者50名）

内容：

- ・稲作体験
- ・試食コーナー（ななつぼしなどのブレンド米、ご汁等）
- ・いも堀体験
- ・畑、果樹園見学
- ・研究室公開・成果展示
- ・なんでも相談（土壌・病害虫の診断等）
- ・体験コーナー（お米の収穫体験、土で絵を描こうコーナー、もちつき体験）
- ・農業機械の展示
- ・地元農産物・加工品の展示即売会

### (2) 平成19年度道央圏農業新技術発表会

日時：平成19年2月22日 13:00～16:00

場所：空知農業会館

主催：中央農試

共催：花・野菜技術センター

後援：岩見沢市、いわみざわ農業協同組合、空知支庁

出席者：173名（うち農業者28名）

発表課題：

#### ○畑作物新品種

・パンがおいしく障害に強い春まき小麦「北見春67号」  
中央農業試験場 作物研究部 主任研究員 前野眞司

・ルチンたっぷり！北海道初だったんそば優良品種  
「北海T8号」とその栽培法

中央農業試験場 作物研究部 畑作科

研究職員 神野裕信

#### ○野菜新品種候補

・夏秋期のケーキ用イチゴ「道南29号」

・栽培が楽な良食味かぼちゃ「TC2A」

花・野菜技術センター 研究部 野菜科長 田中静幸

#### ○秋まき小麦の大豆畦間ばらまき栽培法 ～道央版

中央農業試験場 作物研究部 畑作科

研究職員 神野 裕信

#### ○かび毒から小麦を守るには ～新しい指針～

中央農業試験場 生産環境部 病虫科

研究職員 相馬 潤

#### ○原因不明のウィルス病を突き止める

中央農業試験場 基盤研究部 遺伝子工学科

研究職員 佐々木 純

#### ○さあ、はじめよう！ お米の有機栽培

中央農業試験場 生産研究部 主任研究員 丹野 久

#### ○食酢を使ったイネ褐条病の防除法

中央農業試験場 生産環境部 予察科

研究職員 白井 佳代

#### ○こうすれば、水稻品種「大地の星」は安定多収栽培ができる！！

中央農業試験場 生産研究部 水田・転作科

研究職員 熊谷 聡

#### ○地域できづく農業法人（岩見沢市北村中小屋地域）

空知農業改良普及センター 専門普及員

五十嵐 美由紀

#### ○水稻を基幹とした地域営農の基盤づくり（新十津川町大和地区）

空知農業改良普及センター 調整係長 紺野 常夫

### (3) 第5回北海道食品産業総合展

日時：平成18年10月13日10:00～10月14日18:00

場所：札幌メディアパークスピカ

主催：（社）北海道食品産業協議会

共催：（社）食品産業センター

後援：経済産業省北海道経済産業局、農林水産省北海道農政事務所、北海道、札幌市他

参加者：5,052名

技術成果発表会（パネル展示及びショートプレゼンテーション）

#### ○良食味および酒造好適米品種の開発

上川農業試験場 研究部水稻科 佐藤 毅

#### ○加工適性に優れた大豆・小豆・菜豆の開発

十勝農業試験場 作物研究部主任研究員 白井滋久

#### ○“うどん”に最適の秋まき小麦品種「北見81号」の開発

北見農業試験場 作物研究部麦類科 小林聡

#### ○有機栽培可能で、コロケにも適する良食味ばれいしょ品種「北育8号」の開発

北見農業試験場 作物研究部ばれいしょ科 池谷 聡

○光センサーによるながいもの品質（乾物率・ねばり）  
測定技術

中央農業試験場 基盤研究部農産品質科 相馬ちひろ

○おいしい地鶏「北海地鶏Ⅱ」ができました

畜産試験場 家畜研究部中小家畜飼養科 國重亨子

○8月出荷ができる大球・多収たまねぎ品種「北見交39号」の開発

北見農業試験場 作物研究部畑作園芸科 柳田大介

#### (4) アグリビジネス創出フェア in Hokkaido

日 時：平成18年12月1日13:00～12月2日16:00

場 所：サッポロファクトリーホール他

主 催：NPO法人 グリーンテクノバンク

共 催：北海道農業研究センター、生物系特定産業技術  
研究センター、農林水産技術会議事務局

後 援：北海道開発局、北海道、北海道大学、帯広畜産  
大学、藤女子大学、東京農業大学、酪農学園大学、北海  
道東海大学他

参加者：740名

産学官連携セミナー

「身近な牛乳の新しいビジネス」

根釧農業試験場 研究部主任研究員 高橋雅信

技術・パネル展示

- ・道立農業試験場の紹介
- ・酒造用・冷凍ピラフ用に適した水稻の新品種
- ・うどんに最適な秋まき小麦、有機栽培向きばれいしょ、  
八月出荷の大球たまねぎ
- ・新たな加工特性を持つ白いあずき、白いんげんの新品  
種、大豆の新品種
- ・稲と施設園芸発祥の地「道南」発—美味しいお米と「い  
ちご栽培システム」
- ・道産飼料100%の乳生産、草地酪農と牛乳の特徴
- ・おいしさを追求した「北海地鶏Ⅱ」

## 6. 場内研修

趣 旨：中央農試研究職員の資質向上を図るため、外部  
講師による講演会を開催する。

日 時：平成18年11月20日 15:00 ～ 16:30

場 所：中央農業試験場研修室

出席者：24名

講 師：北海道農政部食の安全推進局農産振興課

主幹 大石 昇

演 題：「品目横断的経営安定対策と試験研究機関への  
期待について」

主 催：中央農試